

Console

API 2.0

Bot

組織連携

API Statistics

SSO

SAML Apps

IPT

API 1.0(提供終了予定)

Domain ID :

tenant ID :

従来の「API 1.0」による設定は、こちらから行なえます。 [API 1.0の認証設定に移動](#)

CUBE アプリリスト

API ガイド

②



- ① 「API 2.0」を選択
※URLから自動的にこの画面に接続されます。
- ② アプリの新規追加をクリック
- ③ 任意の名前を設定し「追加」をクリック

③

アプリの新規追加

CUBE報告

- ・ 入力できる文字数は20字です。
- ・ 既存のアプリと同じ名前は使用できません。
- ・ 「追加」をクリックすると、Client IDが生成されます。

追加

キャンセル

アプリ情報

OAuth2.0ベースの認可システムを利用できます。 アプリ情報を入力してください。

アプリ名

CUBE報告

- ・入力できる文字数は20字です。
- ・既存のアプリと同じ名前は使用できません。

アプリの説明

入力できる文字数は最大200字です。

Client ID



Client Secret



Redirect URL

https://example.com

OAuth Scopes ?

③

管理



保存

キャンセル

③ OAuth Scopesの「管理」をクリック
選択画面で「bot」に☑をいれて、保存

OAuth Scope の選択

- ・アプリが利用する Scope を選択してください。
- ・ご利用のプランによっては、一部のScopeは表示されません。

<input type="checkbox"/> Scope	説明
<input type="checkbox"/> board	Board API Read and Write
<input type="checkbox"/> board.read	Board API Read
<input checked="" type="checkbox"/> bot	Bot API read and write
<input type="checkbox"/> bot.read	Bot API read
<input type="checkbox"/> calendar	Calendar API Read and Write
<input type="checkbox"/> calendar.read	Calendar API Read
<input type="checkbox"/> contact.read	Contact API Read
<input type="checkbox"/> group.read	Group API Read
<input type="checkbox"/> orgunit.read	Orgunit API Read

保存

キャンセル

OAuth Scopes ?

管理

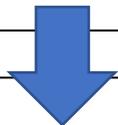
bot

④ OAuth Scopesに「bot」が表示されていることを確認し、「保存」をクリック

④

保存

キャンセル



CUBE報告

AP

Client ID

コピー

Client Secret

コピー

Redirect URL

Service Account ?

⑤

発行

Service Accountは管理者と同じ権限が
にアクセスできます。Service Account
されます。

⑤ Service Accountの「発行」をクリック

developers.worksmobile.com の内容

注意：Service Accountを発行すると、管理者と同じ権限を持つアカウントが
作成されます。発行しますか？

OK

キャンセル

ポップアップが出るので、「OK」をクリック

OAuth Scopes ?

管理

bot

Console

API 2.0

Bot

組織連携

API Statistics

SSO

SAML Apps

IPT

API 1.0(提供終了予定)

従来の「API 1.0」による設定は、こちらから行なえます。 [API 1.0の認証設定に移動](#)

CUBE報告

⑥ Client ID [REDACTED] コピー

⑥ Client Secret [REDACTED] コピー

Redirect URL

⑥ Service Account [REDACTED]

Private Key ⑦ 発行 / 再発行

OAuth Scopes ?

管理

bot

⑥ Domain ID : [REDACTED]
Tenant ID : [REDACTED]

⑥ アカウントID

⑥ 下記の情報をそれぞれコピーして、メールに記載してください。

- Client ID
- Client Secret
- Service Account
- Domain ID
- アカウントID

↑ログイン時の管理者アカウントID

⑦ Private Keyの「発行」をクリック

developers.worksmobile.com の内容

Private Key は、Access Token 取得時に使用する重要なキーです。情報の管理に十分ご注意ください。Private Key は 1 つのみ有効です。Private Key の紛失または流出等が疑われる場合は、再発行を行なってください。[OK] をクリックすると Private Key をダウンロードします。

OK

キャンセル

ポップアップが出るので、「OK」をクリック

ダウンロードされたデータと⑥の情報をCUBEへメール送付ください。

アドレス：cube@osakalc.co.jp

Console

API 2.0

Bot

組織連携

API Statistics

SSO

SAML Apps

IPT

API 1.0(提供終了予定)

Bot

Bot API の概要

Bot名

検索条件を入力

検索

登録されたBot 1個

登録

⑧



CUBE電話代行サービスBOT

CUBE電話代行サービスの報告用BOTです。

サービス中 | CUBE テスト

⑧CUBEで設定が完了すると、botタブの画面にCUBE電話代行サービスBOTが追加されます。こちらをクリックして情報を開きます。

⑨Bot Secretをコピーしていただき、CUBEへメール送付ください。

アドレス：cube@osakalc.co.jp

「プロフィール画像」



Bot名

CUBE電話代行サービスBOT

「説明」

CUBE電話代行サービスの報告用BOTです。

Bot ID

API Interface

API 2.0

固定メニュー

未設定

Bot Secret

⑨

再発行

- ⑩トークにBotを追加します。
報告を希望するトークを新規に作成いただくか、
既存のトークにBOTを追加していただきます。
メンバー選択(追加)時に「Bot」タブの中で、
登録いただいたCUBE電話代行サービスのbotを選択ください。

※注意事項※

Botを追加するトークに、LINEユーザーや外部ユーザーが含まれている場合、Bot追加できません。

また、Botを追加したトークに、後からLINEユーザーや外部ユーザーを追加した場合、COBEのBotは弾かれてしまうため、ご注意ください。



- ⑪Botを追加いただくと、自動でメッセージが届きます。
「(設定用数値)」がメッセージに記載されておりますので、
こちらをコピーしていただき、CUBEへメール送付ください。

アドレス：cube@osakalc.co.jp

以上で、御社側の設定は完了となります。
CUBEでシステム登録が完了次第、
テスト投稿を行わせていただきますので、ご確認ください。

CUBE電話代行サービスBOT
メンバー 2

2022. 9. 28. (水)

CUBE テストさんが「CUBE電話代行サービスBOT」さんを招待しました。

CUBE電話代行サービスBOT

CUBE電話代行サービスBOTを追加いただき、ありがとうございます。

⑪ 「164840877」

こちらはシステム設定用の投稿のため、お見捨ておきください。

設定完了後に改めてご報告用のテスト投稿を行わせていただきますので、よろしくお願いたします。

※申し訳ございませんがLINEWORKSでのお問合せは受け付けておりませんので、ご不明点等ございましたら、電話かメールにてご連絡くださいませ。

既読 1 >
14:16